

新卒者看護過程研修

7月21日（木）・22日（金）に新卒者61名を対象に看護過程研修を実施しました。講義では、看護過程の一連の流れについて各段階に分けて学び、様々な事例をもとに具体的に知識を深めました。また、グループワークでは、事例を用いて看護診断を確定するまでの過程を学び、患者の個性を配慮した看護計画を立案することの大切さに気付いていました。



看護診断力アップ
チームのメンバーが
講師を担当し、看護
診断についての理解
を深めました。

講義内容を振り返りながら、
真剣にグループワーク
に取り組んでいました。



2人1組でインタ
ビューの演習を行
いました。座り方や姿
勢、表情などにも気
を配りながら、話し
やすい質問の仕方
を学んでいました。



同期同士で
活発な意見
交換があり、
笑顔もみら
れました。



各グループで事例をもとに話し合い、看護診断した過程を発表しました。
患者の抱える問題だけでなく、強みや生活背景にも着目していました。
今後、プライマリーナースとして患者と関わる上で、
活用できる学びを共有していました。

8月22日から看護過程サポートを開始します。実際に患者のインタビューの場面に立ち会ったり、アセスメントから看護計画立案までの過程をサポートします。
新人教育に関して、何かご意見やご要望などありましたらお気軽にご連絡ください。